

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2001.10.1 ~ 10.31)

人事(10月1日付)

客員研究員 Christopher K.Gerteis (アイオワ大学
大学院博士課程修了, 2002年8月31日まで)

刊行物

法政大学大原社会問題研究所編(梅田俊英著)『ポス
ターの社会史』ひつじ書房刊

『大原社会問題研究所雑誌』516号(2001年11月)

図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	64	22	86
受 贈	19	24	43
合 計	83	46	129

閲覧サービス

閲覧

開館日数 26日

閲覧人員 53名

貸出図書 62冊

コピーサービス

学外 38件 3560枚

学内 6件 43枚

日 誌

- 2日 第14回国際問題シンポジウム
「21世紀の社会保障 - ILO総会報告・討議の示
唆するもの」(於:市ヶ谷キャンパス)
鈴木徹三氏より鈴木茂三郎文庫資料受贈(段
ボール1箱)
- 3日 事務会議
- 4日 連合大会(出張:横内廣隆)
- 5日 Conference on "The Changing Structure of
Collective Bargaining"(於:コーネル大学, 出
席:鈴木玲)
- 10日 重複不要図書を研究員に配布(120冊)
- 13日 現代労使関係・労働組合研究会(於:市ヶ谷
キャンパス, 出席:早川征一郎, 鈴木玲)

- 16日 OISRミーティング
- 17日 運営委員会
議題 諸報告
2002年度予算要求案について
研究所「中期計画(素案)」について
その他
- 19日 社会政策学会幹事会(仙台, 出席:早川征一
郎)
- 20日 社会政策学会第103回大会(~21日, 仙台, 参
加:早川征一郎, 鈴木玲)
加齢過程における福祉研究会
報告者 石川誠氏(医療法人輝生会理事長)
テーマ 「地域リハビリテーションについ
て」
- 24日 研究員会議
月例研究会
報告者 松尾純子
テーマ 「資料紹介『田沼裁判』- 障害認
定・介護・福祉のあり方を問いか
けた運動の記録 - 」
- 来所:田沼祥子氏
第87回全国図書館大会(~26日, 岐阜, 出
席:神屋敷昭人)
- 29日 社会労働資料センター連絡協議会総会(於:
市ヶ谷キャンパス, 早川征一郎, 横内廣隆,
若杉隆志, 山田美代子出席)
- 31日 鈴木徹三氏より鈴木茂三郎文庫資料受贈(段
ボール1箱)

大原社会問題研究所雑誌 No.519 (2002年2月号)

2002年2月25日発行

定価 1,000円(本体952円), 年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 早川征一郎

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2307

投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文，調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投稿規定

1. 投稿原稿は2部とし，ワープロ作成による未発表のものに限ります。
2. 原稿の分量は，原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
3. 原稿には，審査に資するため，600字以内の要約を添付してください。
4. 原稿の採否は，本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て，本誌編集委員会が決定します。
5. 初めて投稿される方は，研究歴など簡単な履歴を添付してください。
6. 掲載原稿には，所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒197-0298 東京都町田市相原4324

法政大学大原社会問題研究所

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には，下記の点に留意してください。

執筆者校正の際には，原則として原稿を返却しませんので，原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には，ある程度の行間を取って下さい。

- 1 一般的な原則
横書きとする。
タイトル，氏名の次に簡単な目次をつける。
原稿の最後に，執筆者名（ひらがな），肩書き（所属，職名）を記入する。肩書きは大学の場合には，学部，研究所等の名称まで表記する。
注をつける場合には，各章ごとに分割せず，最後に一括し，通し番号をつける。
図，地図などは，可能な限りトレース済のものを提出する。
- 2 注記の方式
日本語の図書・論文の場合
 - A. 日本語で書かれた図書については，著者名，書名（書名は『 』で囲む），出版社名，発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には，発行年の次に記入する。
 - B. 著者が2人の場合には，両者の姓名を書く。3人以上の場合には，「 他」の方式も可とする。
 - C. 論文については，執筆者名，論文名（「 」で囲む），掲載雑誌名（『 』で囲む），巻号，発行年月日の順に書く。
 - D. 注の最後は，かならず「。」で止める。欧文の図書・論文の場合
 - A. 欧文の図書については，著者名，書名，発行地（あるいは出版社名），出版年を書く。書名は，イタリックにするので，下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。
 - B. 論文の掲載雑誌名は，イタリックとする。
 - C. 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。
 - D. 注の最後は，かならず「。」で止める。

以上